

2024年6月12日

行員による海岸清掃活動を実施しました

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 山川 信彦）は、6月8日の「世界海洋デー」に合わせ、長崎市榎山町の海岸沿いにて行員による海岸清掃活動を開催しましたのでお知らせします。

記

■ 概要

長崎県は島の数が全国第1位(1,479島)、海岸線総延長(約4,200km)が全国2位と海に面している部分が非常に多く、自然の恵みをもたらす一方で、地形的な特性等から多くの海ごみが漂着している状況であり深刻な問題となっています。

昨今ブルーエコノミーに注目が集まっており、当行でも地域の豊かさ創出のためにサステナビリティ経営に向けた様々な取組みを行っています。今回の海岸清掃は、SDGsの17の目標に含まれる「14.海の豊かさを守ろう」の目標のもと、*長崎Costal Debris Guard の熊川泰秀氏にご協力いただき、本行員と近隣店舗行員による清掃活動を実施しました。

熊川氏より、実験を組入れた講話をしていただき海ごみ問題に理解を深めました。

当行は今後も SDGsの目標達成に向け従業員一丸となって持続可能な社会づくりに貢献し、地域とともに成長することを目指します。

*長崎 Costal Debris Guard

主に長崎県長崎市外海町近隣の海岸清掃活動を企画・実施し、地元再生事業者と連携しながらごみの再生資源化を推進しているボランティア団体



以上

《 本件に関するお問合せ先 》
 (株)十八親和銀行 総合企画部 担当：山口博
 TEL 095 - 828 - 8107